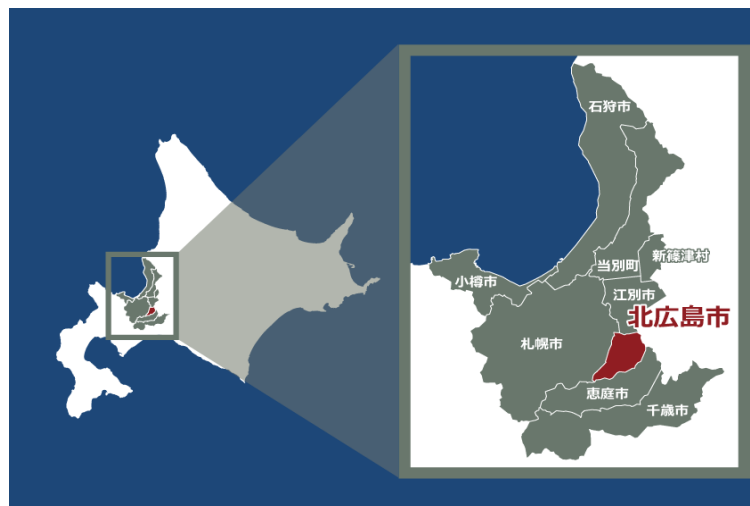


第5回精神保健医療福祉の今後の施策推進に関する検討会

「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムにおける医療提供体制について」

令和7年3月10日(月)
北海道北広島市保健福祉部
理事 柄澤 尚江(保健師)

- 北広島市は札幌市と新千歳空港の間に広がるなだらかな丘陵地帯にあり、豊かに息づく緑の環境、ゆとりの土地空間、整備された交通網など自然と都市機能が調和したまちです。
- JR千歳線に沿って札幌市と新千歳空港の中間に位置し、札幌市、恵庭市、江別市などと隣接していることから、ベッドタウンとして発展してきました。
- 鉄道や高速道路も通り、道内各地へのアクセスがしやすく、新千歳空港にも近いので道外へのアクセスも良好です。



- 人口：56,423人
- 世帯数：28,366世帯
- 面積：119.05km²
- 平成8年市制施行
- 高齢化率：34.5%

(令和7年1月31日現在)



北広島市の概要(高齢・障がい)



The Ambitious City

—大志をいだくまち— HOKKAIDO 北広島市

項目	人数等
高齢者人口	19,469人 ※うち75歳以上10,837人
高齢化率	34.5%
要支援認定者数	1,438人
要介護認定者数	2,404人
認知症高齢者数	2,001人(日常生活自立度Ⅱa以上の介護認定者)
地域包括支援センター	4か所(委託)
介護保険サービス事業所	入所系 約 37か所 在宅系 約114か所
訪問看護ステーション	10か所

(令和6年12月31日現在)

項目	人数等
身体障害者手帳所持者	2,552人
療育手帳所持者	738人
精神障害者保健福祉手帳所持者	503人(1級31人、2級266人、3級206人)
自立支援医療(精神通院)	1,143人
障害福祉サービス支給決定人数(児童含む)	約1,000人
精神科外来	1か所
精神科診療所	1か所
障害福祉サービス事業所数(児童含む)	139か所
地域活動支援センター	3か所

(令和6年12月31日現在)

北広島市の概要(児童)

項目	箇所数等
出生数(令和5年度)	231人
0歳から18歳未満の子ども数	7,452人
保育施設	11か所
幼稚園	6か所
認定こども園	3か所
小学校	9か所
中学校	6か所
高校	3か所

(令和6年12月31日現在)

項目	箇所数
学童クラブ	12か所(委託)
児童センター	3か所(委託)
地域子育て支援センター	3か所(直営1、委託2)
子ども発達支援センター	1か所(直営)
児童養護施設	2か所
児童自立支援施設	1か所
児童育成支援拠点事業	1か所
自立援助ホーム	1か所 *R7.1運営開始

(令和6年12月31日現在)

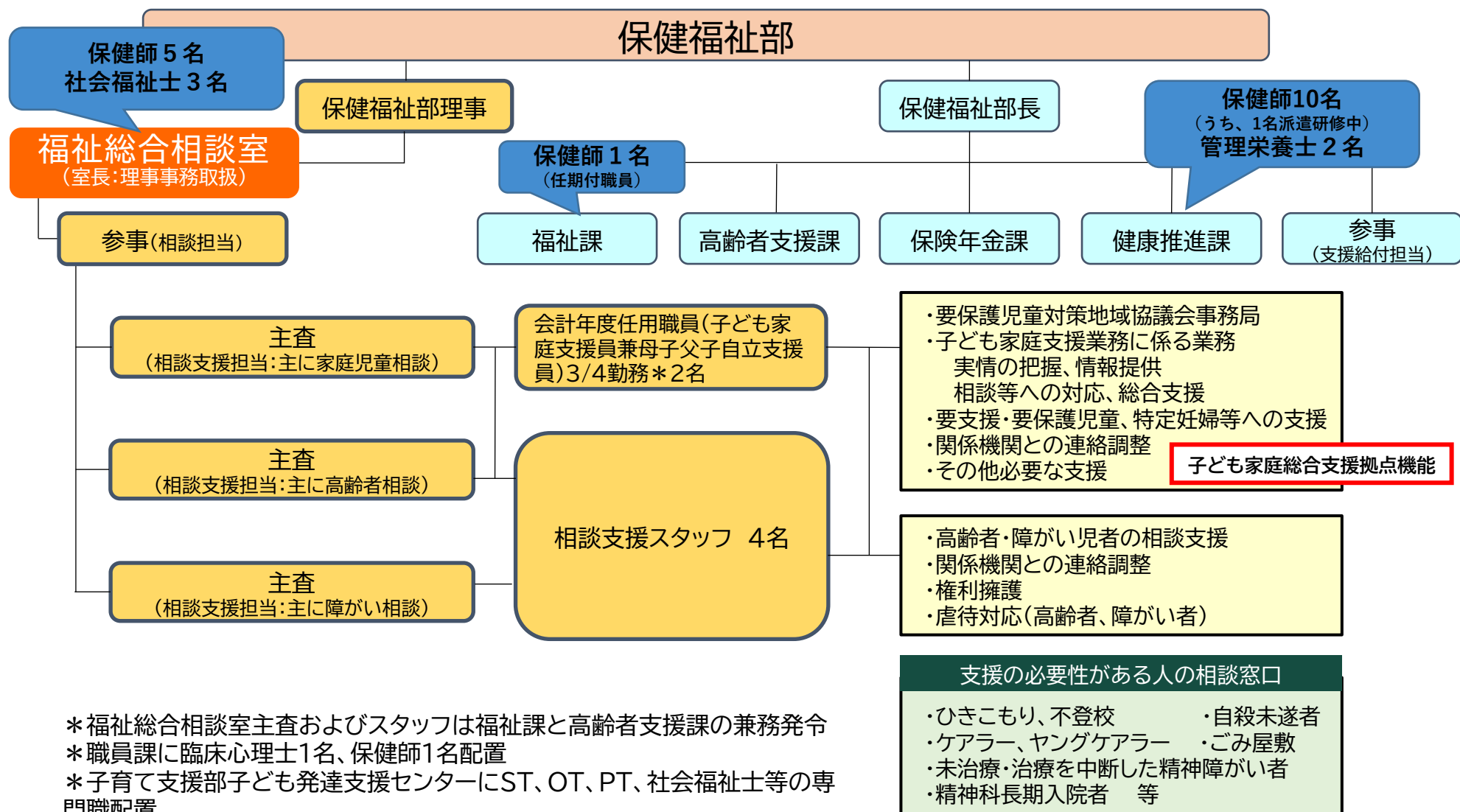
- ◆ 昭和47年 「北海道地域精神衛生活動モデル地区」に指定
→「**こころの健康づくり**」を保健事業の柱
- ◆ 昭和53年 精神障がい者家族会結成(令和5年度末に解散)
- ◆ 昭和55年 北広島断酒会結成
- ◆ 昭和61年 精神障がい回復者交流会開始(**町主催**)
- ◆ 平成 6年 精神障がい者社会復帰訓練事業開始(**町直営**)



平成22年4月よりNPO法人に運営委託

平成25年4月より補助事業

- ◆ 平成 8年 精神障がい者社会復帰訓練通所交通費助成(**町独自**)
- ◆ 平成14年 精神障害者居宅支援事業等の開始
- ◆ 平成17年 福祉課に障がい相談担当として保健師を配置
(高齢者支援課には平成6年から相談担当保健師を配置)
- ◆ 平成29年 組織を改編し、高齢者・障がい者相談担当を設置
- ◆ 令和 4年 再度組織を改編し、福祉総合相談室を設置



個別支援:地区担当(高齢者+障がい者+児童)

在宅医療介護連携

子ども家庭総合支援拠点

介護予防

認知症施策

要保護児童対策地域協議会調整機関

家族支援事業

断酒会

ひきこもり・不登校

母子父子自立支援相談

地域ケア会議

成年後見

障がい者自立支援協議会

部会:就労・医療的ケア児・にも包括

協議体

ヤングケアラー

障がい支援区分認定調査・審査会

高齢者・障がい者・児童虐待対応

関係機関連携(包括・障がい・生活困窮・児童等)

高齢

障がい

児童

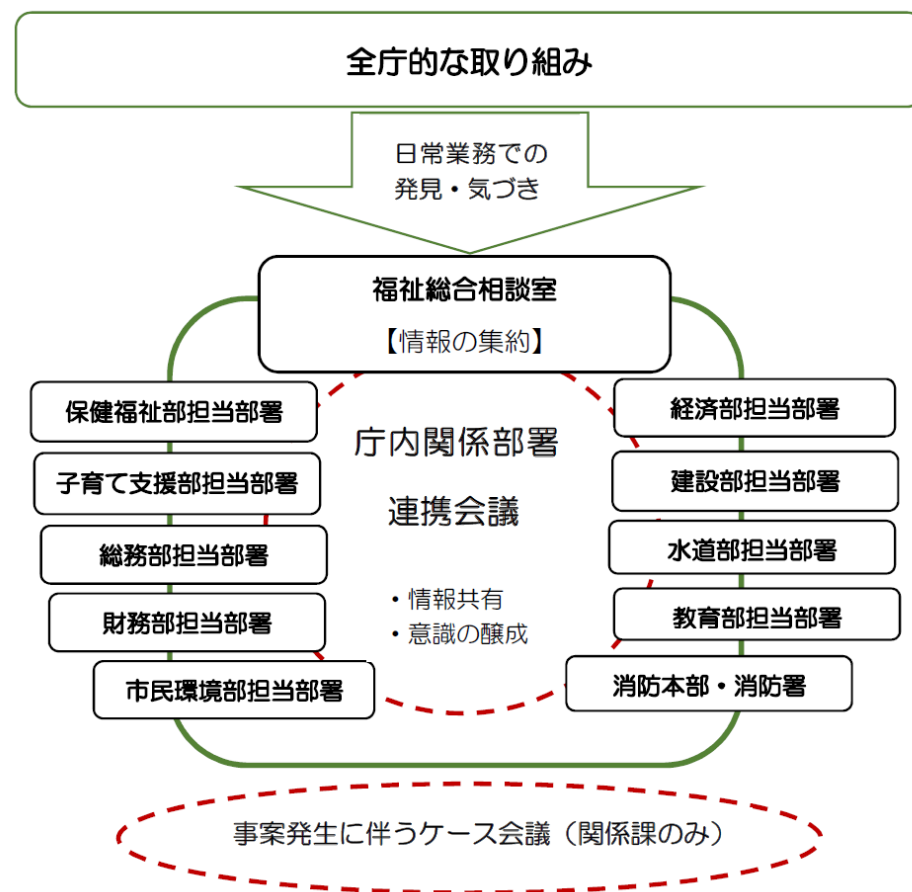
■庁内関係部署連携会議(福祉的支援の必要な世帯を早期に発見するための取組)

高齢化の進展に伴う認知症高齢者の増加等により、福祉的支援の必要な世帯が増加していることなどから、支援を必要とする世帯を早期に発見し必要な支援につなげるために設置。

(福祉的支援の必要な世帯に係る庁内関係部署連携会議設置要領 平成31年4月1日施行)

<福祉的支援が必要な例>

- 室内にごみが大量にたまっている
- 急に怒り出したり、感情のコントロールができない
- 同じ問合せが何度もくる(以前に問合せをしたことは忘れている)
- いつも強い酒臭がする
- 送付されたものを何度もなくす
- 酒に酔って何度も電話をしてくる
- 服装が汚れていたり、においがする
- 表情に乏しく、覇気がない
- 会話が支離滅裂
- 自殺をほのめかす言動がある
- 話にまとまりがなく、相談が長時間
- 高齢の親と無職の子どもの孤立した世帯



市内医療機関の場合

- 市内に外来精神科を標榜する総合病院1か所と精神科診療所1か所がある。
- どちらも休日・夜間診療、往診・訪問診療、児童の診察には対応していない。
- 医師やコメディカルスタッフと関係機関の連携が図られている。
 - ・初診予約の相談
 - ・本市主催各種会議等への出席
 - ・にも包括協議の場に精神科診療所スタッフが参加
 - ・研修講師（市民向け、専門職向け）
 - ・個別ケース会議への出席
- 精神科訪問看護とも必要時連携
- 診療所は初診予約に待機あり。

市外医療機関の場合

- 入・通院患者の多くは札幌市内の医療機関を利用
- 休日・夜間診療、往診・訪問診療に対応している所は少ない。
- 児童・思春期や依存症の対応は限定される。
- 初診予約までの待機時間がある。
- 外来医療では、MHSW等が配置されている所もあるが、顔の見える関係で連携できる所は限られる。
- 精神科診療所には相談員の配置がない所も多く、事務員等を通じて照会、相談、受診予約を行う。個別支援会議等への出席もかなり難しい。
- 精神科訪問看護との連携は一部

- アウトリーチ機能
 - ・治療継続のため
 - ・未治療、治療中断、受診につながりにくいケース
- ケースマネジメント機能・コーディネート機能
 - ・地域連携担当者の配置(医療機関にも自治体にも必要)
- 緊急・急性期の対応
- 家族相談・家族支援
- 身体科と精神科双方向の連携
- 多様な精神疾患への対応
 - ・児童・思春期、依存症など
- 自治体の啓発事業や人材育成研修への協力
- オンラインの活用
- 精神科訪問看護との連携



The Ambitious City

—大志をいだくまち—

HOKKAIDO

北広島市

ご清聴ありがとうございました